

泊まれるアート。ホテル客室の壁がキャンバスに！
Artist in Hotel “アーティストルーム 野菜” が完成しました
この部屋は、あなたのために用意された縁側であり、庭であり、裏山です。

パークホテル東京（汐留メディアタワー内）は、客室全体をアーティストが装飾する「Artist in Hotel」という取り組みを2012年12月よりスタートしております。2016年には31階フロアの客室、31室すべてを改装するべくプロジェクトが進行中ですが、このほど16室目の「アーティストルーム 野菜」が完成いたしました。※注

「Artist in Hotel」とは、いわばArtist in Residenceのホテル版。アーティスト自身がホテルに滞在し実際に施設やサービスを利用しながらその場の空気感を感じ取り、ホテルの客室を作品として制作すること。「日本の美意識」を大きなコンセプトに据え、壁画のように部屋の壁紙に直接絵を描いたり、原画やオブジェを壁に設置したりと、出来上がったお部屋は丸ごと、アーティストの世界観が伝わるお部屋となります。「相撲」や「禅」といった、日本にまつわるテーマで制作され、主に海外からのお客様に向けて販売、ご好評をいただいています。

16室目は「野菜」をテーマに画家の中村 眞弥子さんが2015年5月12日から制作をスタート、2015年6月11日に完成いたしました。

「お部屋を白磁のうつわと見立てた」という中村さん。壁の白さにこだわり、作画前の壁に白の下地を5回重ね塗り。ご自身がファンだという、世界でもその希少性や完成度の高さで有名な鍋島焼の色彩や形を用いて、日本原産の野菜47種類を壁いっぱい描きました。透明感あふれる、洗練されたデザイン性を感じられるお部屋となりました。

「この部屋で過ごすお客様に、自分の家から庭に出て散歩するような、そんな時間を楽しんでいただきたい」という作家の思いから、壁にはぐるりと絵巻物のように日本家屋を取り巻く風景が点在します。ベッドに向かって右側は縁側。となりの台所を通過して、野山へ。小川、湿地、沼地、裏山を通り抜けて野原、そして我が家の庭に戻ってくる。いくつもの季節と場所が交錯する不思議な白い空間を、ヤマウド、ゼンマイ、山椒、松茸といった日本原産の野菜が彩ります。

47種類の野菜を探しながら、お部屋をゆったりとお散歩していただければ幸いです。



アーティストルーム 野菜 内観

「アーティストルーム 野菜 Artist Room The 47 Vegetables」概要

宿泊開始：6月22日(月)より販売中 ※WEBサイト上（英語のみ）、またはお電話にて
部屋タイプ：アーティストルーム シングル 広さ：19平米 ベッドサイズ：1,400×1,950
販売料金：1室1名利用 30,000円（消費税・サービス料・東京都宿泊税込）
ご予約・お問い合わせ：03-6252-1100

特設サイトURL <http://www.parkhoteltokyo.com/artcolours/aih.html>

【総合プロデュース】creative unit moon (<http://www.moooon.jp>)



縁側を意識して描かれた壁



絵巻物のように、お庭はぐるりと一周する



日本原産の野菜なので、山菜が主に描かれている。左下は蕨。



制作中の中村さん

中村 真弥子（なかむら まやこ）略歴 1976年東京生まれ 東京在住の美術作家。
2009年より平面作品を中心に国内外で発表。からだの感じる空間のさかいめ・あた
まの知っている実在の印象・こころの求めている普遍的なかたちに無数の感
覚を重ねながら、もうひとつの日常を描く。装画やCDスリーブに作品を提
供。音楽家、服飾のブランドとのコラボレーション。食器の上絵付けや時
計の制作なども幅広く手がけている。

注：出来上がりは16番目ですが、スタートしたのは17番目です



中村さん近影

＜本件に関するお問い合わせ＞

パークホテル東京 マーケティング部 広報：宮崎、早乙女

Email : y.miyazaki@parkhoteltokyo.com 〒105-7227 東京都港区東新橋 1-7-1 汐留メディアタワー
TEL:03-6252-1111(代) FAX : 03-6252-1001